

報道関係者各位

2026 年 9 月 29 日
株式会社ネクスウィル

～ 空き家問題の解決を目指して ～

株式会社ネクスウィル 鹿児島県垂水市 連携協定のお知らせ

空き家や共有持分などの訳あり不動産の買い取り事業を行う株式会社ネクスウィル（本社：東京都港区新橋 代表取締役：丸岡 智幸）は鹿児島県垂水市（市長：尾脇 雅弥）空き家対策の推進に関する連携協定を締結いたしました。締結に伴い、2026 年 9 月 28 日に連携協定締結式を行いました。



垂 水 市
TARUMIZU CITY

NEXWILL

連携の概要

垂水市では人口減少が進む中で、不動産相続後の放置や管理不全となっている空き家も増加しています。市は空き家解体撤去事業や空き家リフォーム促進事業、空き家バンク制度を実施するとともに、移住定住支援を強化し、地域への人口流入促進に取り組んでいます。一方で、著しい老朽化や所有者の意向により、市場流通が困難な訳あり不動産への対応がより一層求められています。

このような状況を踏まえ、垂水市と当社は本連携協定を締結しました。当社は訳あり不動産買取の専門知識を活かし、市の補助制度や移住定住施策と連携しながら、「売りたいけど売れない」訳あり不動産を再度市場に流通させ、垂水市の空き家課題の解決と地域の安全・活性化に貢献してまいります。



株式会社ネクスウィルについて

当社では、一般的な不動産と比べて売却が難しいとされる空き家や訳あり不動産を買い取り、権利関係を整理するなどの手を加えて取扱や売却が困難とされている要因である「訳」を排除して、再販しています。

訳あり不動産は多くの人が事故物件を思い浮かべることが多いですが、実は他にも要因があります。

相続によって不動産の所有者が複数存在する共有持分、建築基準法の条件を満たしていない再建築不可物件、登記がなされずに相続が繰り返されてしまい最終的には所有者がわからなくなってしまった不動産などが例に挙げられます。

当社は、このような不動産を買い取り、権利関係の整理などを行い売却可能な状態にする訳あり不動産買取事業「ワケガイ」を展開しています。

また、深刻化する空き家問題の解決に向けて、自治体やスポーツチームとの官民連携にも積極的に取り組んでいます。複数の自治体と連携協定を締結し空き家課題の解決を支援するほか、スポーツチームとも連携しながら「地方自治体×スポーツチーム×ネクスウィル」の三者間連携により空き家問題の解決並びに地域の活性化を推進しています。

会社概要

会 社 名：株式会社ネクスウィル

所 在 地：〒105-0004 東京都港区新橋 5 丁目 10-5 PMO 新橋Ⅱ 10 階

代表取締役：丸岡 智幸

事 業 内 容：訳あり不動産の買い取り再販事業

H P：<https://www.nexwill.co.jp/>



『教養としての空き家』

著者：丸岡智幸 / ブックダム出版

老朽化、過疎地、再建築不可、共有持分、借地、底地、未登記、残置物…。

このような訳あり不動産は流通が難しく、放置される傾向にありました。

しかし近年では再流通や利活用が進んでおり、当社でも累計 1,000 件以上の買取実績があります。

本書は「空き家問題の教科書」として、空き家市場の現状から弊社や全国の自治体、民間企業による空き家の活用事例を通して、空き家問題解決のヒントをひもといています。



「ワケガイ」

空き家・訳あり不動産の買取事業。

管理や所有に困っている空き家や、再建築不可の物件、共有名義の不動産などを買い取り、法的知識や専門知識を活かして再び市場に流通させる。

URL：<https://wakegai.jp/>



「空き家の URI・KAI」

全国の訳あり不動産や空き家の“売りたい人”と“買いたい人”をオンライン上で繋げる C to C プラットフォーム。

URL : <https://uri-kai.com/>



「空き家の URI・KAI for INVESTOR」

空き家投資家向けの会員制サイト。

ネクスウィルで買取した空き家を掲載しており、空き家は賃貸として運用可能。地方自治体との連携の取り組みにより、移住や二地域居住者向けにも展開できる空き家も掲載。

URL : <https://investor.uri-kai.com/>

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ネクスウィル 広報担当：都築

電話番号：03-6435-7950／080-7040-2920

メールアドレス：tsuzuki@nexwill.co.jp